

教養教育科目

講義科目

科目名： <b>日本の歴史</b>			科目コード	GA35
科目主査： <b>楠木 武</b>			単位	2
			配当年次	1
<b>科目の概要</b> 1つの歴史上の出来事がなぜ起きたのか。その出来事がその後の世の中をどう変えていったのか。歴史上の人物がどういう一生をおくっていたのか。本科目では、そうした観点から、古代・中世・近世・近代・現代の各段階からテーマや人物などについて考察する。また新たに起こった芸能や芸術がどのように洗練され体系化されていき、今日私たちが接している姿に近づいていったのかについても学習する。				
履修の前提となる科目	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名：		
科目の到達目標	①日本の歴史を理解する上で必要な歴史用語の意味を説明することができる。 ②日本の歴史を理解する上で重要な概念を多角的に説明することができる。			
テキスト	『新 もういちど読む山川日本史』 五味 文彦／鳥海 靖，山川出版社，2017年			
<b>成績評価の方法</b>				
客観問題		記述問題		
客観問題の評価割合は40%です。		記述問題の割合は60%です。		
事後学習	身のまわりの「歴史の現場」を訪れて、歴史の息遣いを感じてください。また本科目での学びを背景に、さまざまなモノ・できごとのルーツや背景をさかのぼって考察してみてください。さらに毎日のニュースをいろいろな立場、見方で多面的にとらえて、考察してみてください。			
<b>さらに学習を深めるための参考文献</b>				
『角川新版 日本史辞典』 朝尾 直弘 他，角川書店，1996年 『日本の歴史（全26巻）』 網野 善彦 他，講談社，2003年 『岩波講座 日本の歴史（全22巻）』 大津 透 他（編），岩波書店，2016年				